

平成26年度予算見積調書

課室名：医療整備課
 担当名：看護・医療人材担当
 内線：3544

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B57	看護事業費			一般会計	衛生費	医薬費	保健師等指導管理費	看護指導費	
事業期間	昭和23年度～	根拠法令	保健師助産師看護師法、看護師等人材確保に関する法律		戦略項目	03	医療の安心		
					分野施策	010303	医師・看護師確保対策の推進		
1 事業概要 医療技術の進歩に伴い高度な医療に対応できる看護職員を確保・育成する必要がある。 そのため、県内の看護職員の養成・従事状況等を把握し、質の高い看護職員の養成確保及び看護に関する普及啓発等を行う。 (1) 養成所・実習施設等の調査・指導費 412千円 (2) 普及啓発事業 424千円 (3) 外国人看護師候補者就労研修支援事業 1,390千円 (4) 医療従事者届電算集計事業 2,606千円 (5) 第八次埼玉県看護職員需給見通し策定事業 5,998千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 養成所・実習施設等の調査・指導費 412千円 看護師等養成所や実習施設等に対する実地調査や指導を行い、現状を把握し教育内容等の向上を図る。 イ 普及啓発事業 424千円 看護功労者知事表彰や出前講座による中・高校生向け等のキャリア教育事業を実施する。 ウ 外国人看護師候補者就労研修支援事業 1,390千円 外国人看護師候補者の日本語能力の向上と受入施設の負担軽減のための支援を実施する。 エ 医療従事者届電算集計事業 2,606千円 医療従事者(保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士)に隔年で義務付けられている届出に係る集計を行う。 オ 第八次埼玉県看護職員需給見通し策定事業 5,998千円 平成28年から5年間の看護職員の需給見通しを策定する。 (2) 事業計画 ア 質の高い看護職員の養成を図るため、継続して実施する。 イ 看護職員の確保及び県内定着の促進を図るため、継続して実施する。 ウ 外国人看護師候補者の日本語能力の向上と受入施設の負担軽減のため、継続して実施する。 エ 県内の医療従事者の状況を把握するため、隔年で実施する。 オ 県内の看護職員の需給の動向を把握するため概ね5年毎に実施する。 (3) 事業効果 ア 看護師等養成所の県内実習病院数 平成22年度167病院 平成23年度172病院 平成24年度174病院 イ 看護功労者知事表彰受賞者数 平成23年度17人 平成24年度 20人 平成25年度23人 ウ 外国人看護師候補者数 平成23年度4人(3施設) 平成24年度 2人(1施設) 平成25年度2人(1施設) エ 医療従事者の状況の把握 医療従事者の分布及び就業の実態を把握し、看護・医療人材行政の基礎資料を得ることができる。 オ 看護職員需給見通し策定 看護職員確保施策を進める上で基礎資料として活用できる。 (4) その他 医療関係従事者届電算集計事業及び第八次埼玉県看護職員需給見通し策定事業を、平成26年度に実施する。					
2 事業主体及び負担区分 (1)、(2)(県10/10) (3)(国10/10)事業者0 (4)(県10/10) (5)(国1/2、県1/2)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.63人=5,985千円									
財 源 内 訳									
予算額		国庫支出金	財産収入				一般財源	前年との対比	
決定額	10,830	4,167	3,285				3,378	7,163	
前年額	3,667	2,780	3,285				2,398		